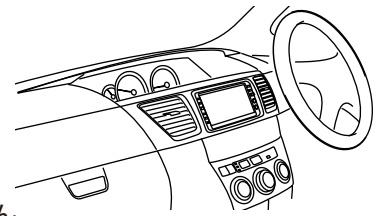


取付け前に

- 取付け作業は、必ずお車を停止させ、エンジンを切った状態でおこなってください。
- 収納するスマートフォンの大きさに合わせて本製品の角度を調整し、設置場所のシミュレーションと取付け場所の清掃を必ずおこなってください。
- 本製品は以下の場所には取付けることができません。
 - ※垂直面に近い場所や逆さま・ほこりや油分などのある場所・隙間・段差・繊維などの真空状態を保持できない場所への取付けはできません。
 - ※本製品をダッシュボードに取付けた際に吸着跡が残る場合があります。
 - ※経年車の場合は、取付け場所の劣化や変質による破損や脱落のおそれがありますので取付けできません。
- 再取付け時に吸盤の吸着ゲルを汚した時は、中性洗剤で洗い、水分の無い状態まで乾かしてから再度取付けてください。
- ※汚れや水分が残っていると確実な吸引が保持できません。
- 吸盤の吸着ゲルは極端な高・低温になると硬・軟質になり過ぎて取外しが困難な場合があります。常温（20℃±15℃）になってから取外してください。
- ※硬・軟質になったゲルを無理に取外すと接地面や製品を破損するおそれがあります。
- 長期間連続して吸引すると、真空状態が徐々に低下することがあります。その場合は、本製品を取付け直し、確実な吸引力を保持してください。
- 強い紫外線が当たる場所や車内の芳香剤によって吸盤部分の吸着ゲルが溶解する場合があります。取付け場所に注意してください。
- 吸盤貼付け前に取付け場所の材質については車の説明書や自動車メーカーへの問い合わせなどで必ずご確認ください。



注意と警告 ※ご使用前に必ずお読みください。

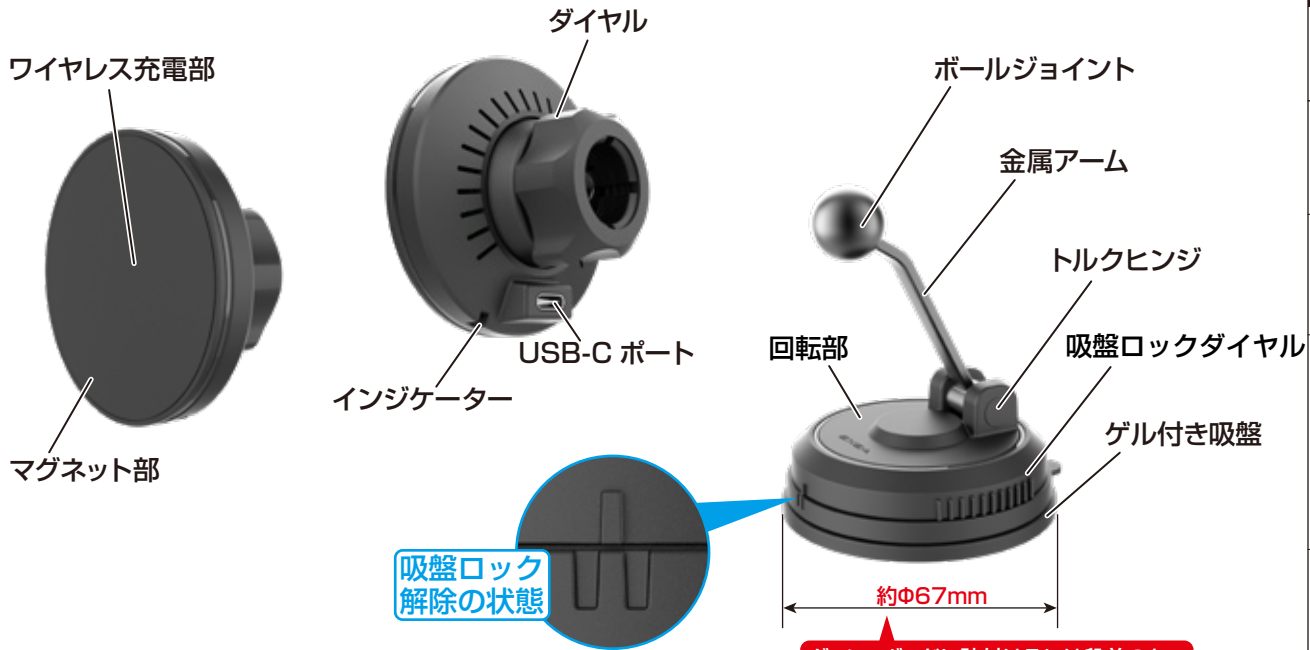
- 本製品は、道路運送車両の保安基準に抵触しないよう以下の場所には絶対に取付けないでください。
 - ※運転者前方視界の妨げになる場所。（詳しくは、弊社 HP の前方視界基準の説明ページをご確認ください。
<https://www.seikosangyo.co.jp/exea/frontv/>）
 - ※突起物として危険の生じる場所（とくにチャイルドシートの正面）。
 - ※万一落下した場合に運転者の操作の妨げになる場所。
 - ※安全装置（エアバッグ・シートベルトなど）の作動・効果を妨げる場所やステアリング付近。
- 本製品は全ての車両への取付けを保証していません。常時強い振動が発生する車両（工事作業車など）への取付けはできません。
- 本製品は強力なマグネットを使用しています。取扱いは以下の内容にご注意ください。
 - ※心臓ペースメーカーを使用されている方は絶対に本製品を近づけないでください。
 - ※本製品は電磁誘導技術を活用した充電器のため、心臓ペースメーカーをご使用の方はご使用前に医師とご相談ください。
 - ※スマートフォンを取外す場合は本製品のマグネット跡などが発生する場合があります。
 - ※磁気カードやチケット、メモリーなどの記録媒体を近づけると、データが破損して使用できなくなるおそれがあります。時計、レーダーなどの電子機器も故障の原因となる場合がありますので磁石部に接触させないでください。
- 繊維・皮革・布地には取付けできません。また、曲面のきつい場所や球面など、両面テープの接着面が密着しにくい場合の取付けはお避けください。
- 本製品は、発光するためダッシュボードより高い位置などで自・他の運転の妨げになる可能性のある場所ではご使用をおやめください。
- ※「安全運転の義務」に抵触・違反する可能性があります。弊社ではその責任・補償を負いかねます。
- 本製品に USB 電源は付属していません。出力 10W/15W のワイヤレス充電には QC2.0 以上が必要です。
- ※QC2.0 は Quick Charge 2.0 の略で Qualcomm Inc. の充電規格です。
- 本製品はワイヤレス充電規格に準じて設計しておりますが、すべてのワイヤレス充電規格・機器に対応するものではありません。
- iPhone シリーズで最大 7.5W、その他ワイヤレス充電対応スマートフォンで最大 15W 充電が可能です。
- 本製品でスマートフォンを充電中に動画視聴などの高負荷アプリを使用するとスマートフォンが高温になり、保護機能により充電およびスマートフォンの操作ができなくなる場合があります。
- スマートフォンなどで使用になる機器の OS などソフトウェアバージョンアップにより充電できなくなる可能性があります。
- エンジンやモーターを停止し降車後にアクセサリ電源が切れない車種は、バッテリーがあがる場合がありますので、必ず本製品のプラグを抜いてください。
- ※車種によってはタイマーが動き、一定時間経過後にアクセサリ電源が切れます。お車の取扱説明書などでご確認ください。
- 本製品は電子部品を使用していますので、水滴・ほこりの侵入および落下などの衝撃は破損・故障の原因となりますのでご注意ください。
- ご使用中に本製品と接続機器などに異常（高温の発熱・発煙・ショートなど）が発生した場合は、直ちに使用をおやめください。
- スマートフォンケースの種類、構造、材質によっては、マグネット取付けが弱くなり落下する場合があります。
- 本製品付属のクリーニングティッシュは、アルコールを含んでいます。アレルギーのある方は使用しないでください。
- 運転中に本製品やスマートフォンの操作は大変危険ですのでおやめください。※必ず車を安全な場所へ停車させてから接続・操作などをおこなってください。
- 走行中の激しい振動により、スマートフォンが落下する場合があります。
- ※不整地や路面の悪い道路を走行する場合は、本製品の使用を中止してください。スマートフォンが落下し、事故につながる危険があります。
- 急発進・急ハンドル・急停止でも、収納物が落下するおそれがありますので十分ご注意ください。
- 炎天下の車内は、本体のアルミ部分の温度が高くなります。やけどなどのおそれがありますのでご注意ください。
- 炎天下の車内でご使用になる機器を放置しないでください。
- ※熱による製品本体、スマートフォンが、変形・破損・故障のおそれがありますのでご注意ください。
- 使用にあたっては周囲温度（使用環境温度）0～35℃の範囲でご使用ください。
- 本製品、ならびにスマートフォンを取付ける際やご使用中の落下、車両側に使用前との差異が生じた場合の損害（破損・キズ・変色・跡など）は、弊社では責任・補償を負いかねます。
- パッケージの画像はイメージです。
- 本製品は自動車専用です。他の用途にはご使用になれません。
- 本製品に取付けた機器の破損・消失（ご使用になる機器のメモリー・データ）に関して、弊社では責任を負いかねます。
- ※必ずバックアップデータを記録するように心掛けてください。
- ※本台紙記載のご注意に従わない場合や、誤った取付け・分解・改造をされた際の事故・故障・損害につきましては、弊社では一切その責任を負いかねます。



取付けできない場所

- 運転者前方視界の妨げになる場所やフロントガラス、運転席・助手席のサイドガラス、および三角窓。
- 突起物として危険の生じる場所（とくにチャイルドシートの正面）。
- 安全装置（エアバッグ・シートベルトなど）の作動・効果を妨げる場所やステアリング付近。

部品一覧と名称



耐荷重250gまで

※ケースやストラップなどを含めた重さです。

ダッシュボードに貼付けるには段差のない「直径 70mm」の面が必要です。

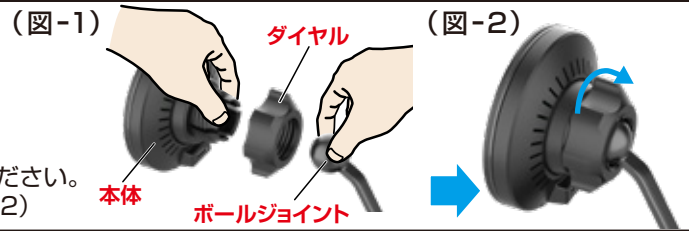
付属品



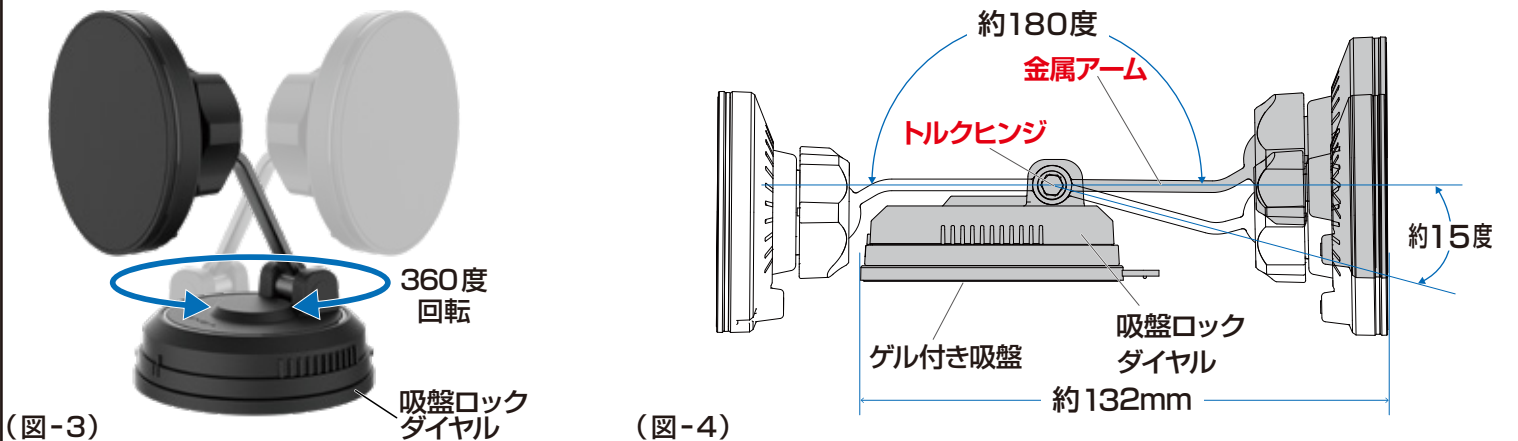
ご使用方法

1 ボールジョイントの取付けについて

- 本体から**ダイヤル**を外します。
 - **ボールジョイント**を**ダイヤル**の中に入れて取付けます。(図-1)
 - **ボールジョイント**部分は**ダイヤル**を緩めることで 360 度回転することができます。
- ※回転させる時は必ず両手でおこなってください。
 ※無理な力を加えると、破損やケガの原因となりますので十分に注意してください。
 ● 本体をお好みの角度に調整した後に**ダイヤル**を締め付けてください。(図-2)



2 角度調整について



- 本製品の回転部は 360 度の回転調整が可能です。(図-3)
 - **トルクヒンジ**を調整することで、**金属アーム**を 180 度立ち上げたり、15 度下げたローダウンの位置にすることができます。(図-4)
- ※運転手や同乗者の視界の妨げにならないよう、取付け位置には十分ご注意ください。
 ※収納するスマートフォンの大きさに合わせて角度を調整し、設置場所のシミュレーションを必ずおこなってください。

3 マグネット部の向き調整

- **ダイヤル**と**ボールジョイント**によって、向きを調整できます。(図-5)
 - **ダイヤル**を少し緩めて、マグネット部の向き・角度をお好みの位置に調整し、再び**ダイヤル**を締め付けて固定してください。
- ※走行中の振動などで向きが変わることがありますので再度調整してください。



4 吸盤部の取付け、取外し、補助板について

【吸盤部の取付け】

●車両に取付ける前に、設置場所のシミュレーションと取付け場所の清掃を必ずおこなってください。

※何度も取付け直すと、ほこりやゴミが付着して、吸着力が低下します。

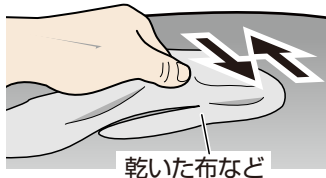
●ゲルの接着面については下記の注意を再度ご確認ください。

※繊維・皮革・布地には取付けできません。また、曲面のきつい場所や球面など、吸盤の吸着ゲルの接着面が密着しにくい場合の取付けはお避けください。

※取付け場所の汚れ・ほこり・油成分などを中性洗剤でよく落とししてください。

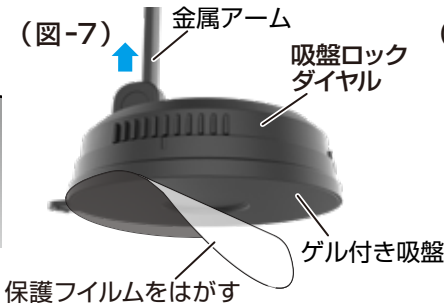
※取付け場所の素材が中性洗剤で拭いても変質しないか、車の説明書や自動車メーカーへの問い合わせなどで必ずご確認ください。

(図-6)



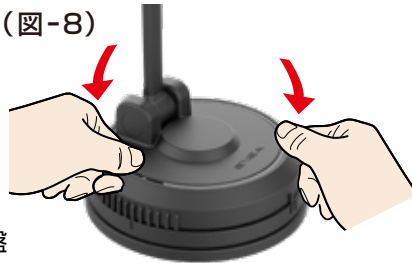
乾いた布など

(図-7)



保護フィルムをはがす

(図-8)



(図-9)



吸盤ロックの状態

①シミュレーションで決めた位置の周囲を乾いた布などで汚れ・ホコリ・油分などを拭き取ってください。(図-6)

②吸盤ロックダイヤルの操作の邪魔にならないように、金属アームを真上に固定してください。(図-7)

③ゲル付き吸盤の保護フィルムをはがし、設置場所にゲル付き吸盤を押し当てながら、吸盤ロックダイヤルを右から左へ時計回りに回転して、カチッと音がしてからロックされたことを示します。(図-7、図-8、図-9)

※ゲル付き吸盤の吸着力が発揮される目安は、固定してから12時間以降です。

固定直後は吸着力が弱いので、12時間後にスマートフォンの取付けてください。

【付属品:補助板を利用する場合】

●ゲル付き吸盤を直接取付けにくい場合(凹凸面など)に補助板を利用して、本製品を取付けます。

※取付け場所の汚れ・ほこり・油成分などを中性洗剤でよく落とししてください。

※取付け場所の素材が中性洗剤で拭いても変質しないか、車の説明書や自動車メーカーへの問い合わせなどで必ずご確認ください。

●補助板には切り欠き凹みがあり、ゲル付き吸盤の凸と一致させて取付ける必要があります。(図-10)

※必ず、貼付け前に、ゲル付き吸盤の取付け位置と方向をご確認ください。

※付属の補助板裏面の両面テープの剥離紙をはがして、設置場所に貼付けてください。(図-10)

※両面テープの吸着力が発揮される目安は、貼付け24時間以降です。

貼付け直後は吸着力が弱いので、24時間後に吸盤を取付けてください。

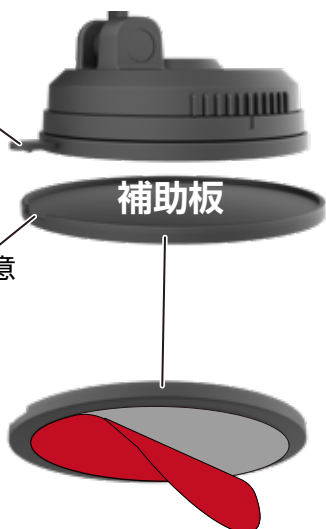
※【吸盤部の取付け】ゲル付き吸盤を補助板の上を取付けてください。

●寒い時期は両面テープが冷えて硬くなり、貼付け難くなる場合があります。

※貼付け前に補助板の両面テープをドライヤーなどで温めてから貼付けてください。

(図-10)

ゲル付き吸盤の凸



切り欠き位置に注意

剥離紙をはがして貼付ける。
その後24時間待つ

【吸盤の取外しについて】

●吸盤ロックダイヤルの操作の邪魔にならないように、金属アームを真上に固定してください。(図-11)

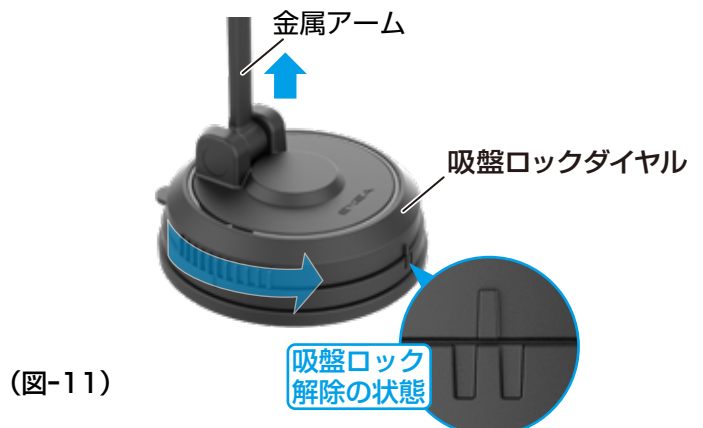
●吸盤ロックダイヤルを左から右へ回転し

ロック解除します。(図-11)

●ゲル付き吸盤の凸部分を持ち、ゆっくりと引き上げて取外します。(図-12)

※無理な力で引っ張るとゲルが破損するおそれがあります。無理な力を加えずに両手で取外してください。

※取外し後は、ゲル部分が汚れないように保管してください。



(図-11)



(図-12)

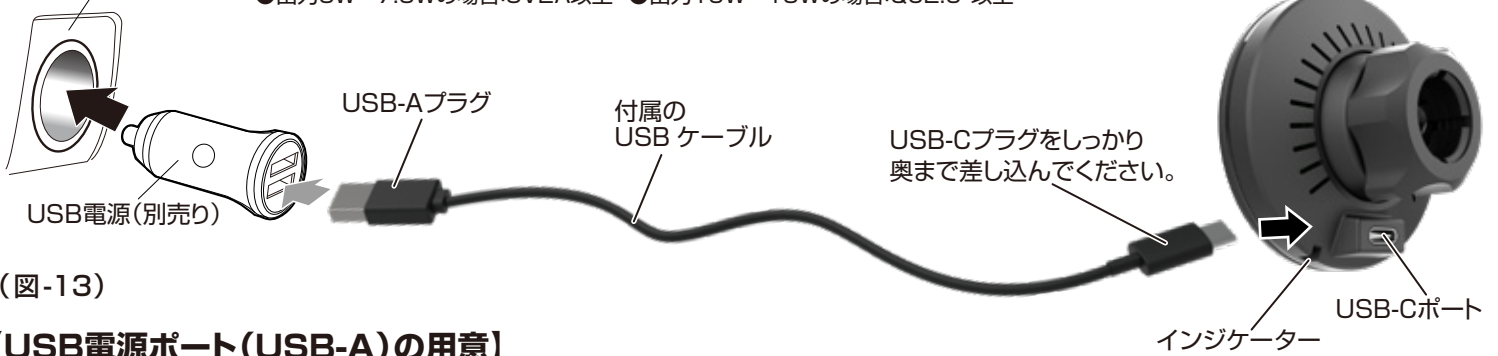
●長期保管をする時はゲル付き吸盤の保護フィルムを取付け、吸盤部分の変形を避けるため、吸盤レバーは緩めた状態にして直射日光や高温にならない場所に保管してください。

5 ワイヤレス充電機能・仕様について

車側12V ソケット

※本製品にはUSB電源は付属していません。

●出力5W～7.5Wの場合:5V2A以上 ●出力10W～15Wの場合:QC2.0*以上



(図-13)

【USB電源ポート(USB-A)の用意】

●本製品にUSB電源は付属していません。

スマートフォンに合わせ、必ず2A以上出力できるUSB電源を別途用意する必要があります。

●Androidで10W以上必要な機器については、QC2.0*以上の電源をご用意ください。

※出力10W/15Wのワイヤレス充電にはQC2.0*以上が必要です。

※QC2.0*以上対応の電源でない場合、10W/15W出力はできません。

【付属のUSBケーブルを接続する】

●本製品のUSB-CポートにUSB-Cプラグを接続してください。(図-13)

●USB-AプラグをUSB電源ポートに接続してください。(図-13)

※USBプラグを持ってUSBポートにゆっくり差し込んでください。

ワイヤレス充電部

(図-14)

(図-15)

マグネット部

インジケーター部が「青」に点灯

インジケーター部が「赤」に点灯

インジケーターについて

●本製品に電源が入ると、インジケーター部が「青」に点灯します。(図-14)

※必ず2A以上、出力できるUSB電源をご使用ください。不足していると、USB電源の破損につながります。

●ワイヤレス充電対応のスマートフォンをマグネット部に置くとインジケーター部が「赤」になって充電を開始します。(図-15)

※電源スイッチ(ON/OFF)はありません。

製品仕様 (定格)

入力電圧/電流	5V2A / 9V1.67A/ 12V1.25A
入力端子	USB-C ポート
出力	5W～15W

ワイヤレス充電の動作要件

出力	5W / 7.5W	10W / 15W
USB電源	出力5V/2A以上	Quick Charge 2.0 以上
*QC2.0はQuick Charge 2.0の略でQualcomm Inc.の充電規格です。		

※iPhoneシリーズで最大7.5W、その他ワイヤレス充電対応スマートフォンで最大15W充電が可能です。

※上記要件を満たすには付属のUSBケーブルをご使用ください。

※付属のUSBケーブルは充電専用です。他の用途にはご使用できません。

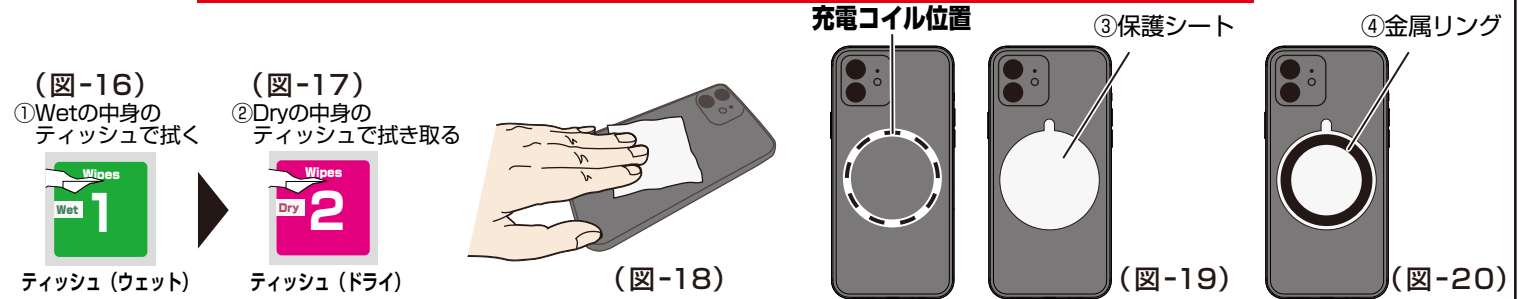
点灯表示における充電状態

充電の状態	LED色	点灯の状態
電源接続時	青	点灯
充電中	赤	点灯
充電完了	青	点灯
異物検知(金属板など)	青/赤	0.5秒間隔で交互点灯
過電流/ショート/過電圧	青/赤	0.5秒間隔で交互点灯
温度異常	赤	0.5秒間隔で点滅

6 金属リングと保護シートの貼付けについて

- Magsafe 対応機種を使用する際に、保護シートのみをスマートフォンの背面、もしくはスマートフォンケースの背面に貼付けてご使用ください。
- Android スマートフォンや Apple Magsafe でない機種や対応していないスマートフォンケースを使用する際に、保護シートと金属リングをスマートフォンの背面、もしくはスマートフォンケースの背面に貼付けてご使用ください。
- ※スマートフォンケースの種類、構造、材質によっては、マグネット取付けが弱くなり落下する場合があります。
- ※手帳型ケースや表面に凹凸のあるスマートフォンケースなどへは脱落のおそれがありますので取付けできません。

●お使いのスマホの取扱説明書やメーカーへの問合せなどで充電コイル位置をご確認ください。
 ※スマートフォンの充電コイルの位置は、機種ごとに異なり、スマホの中心に位置するとは限りません。

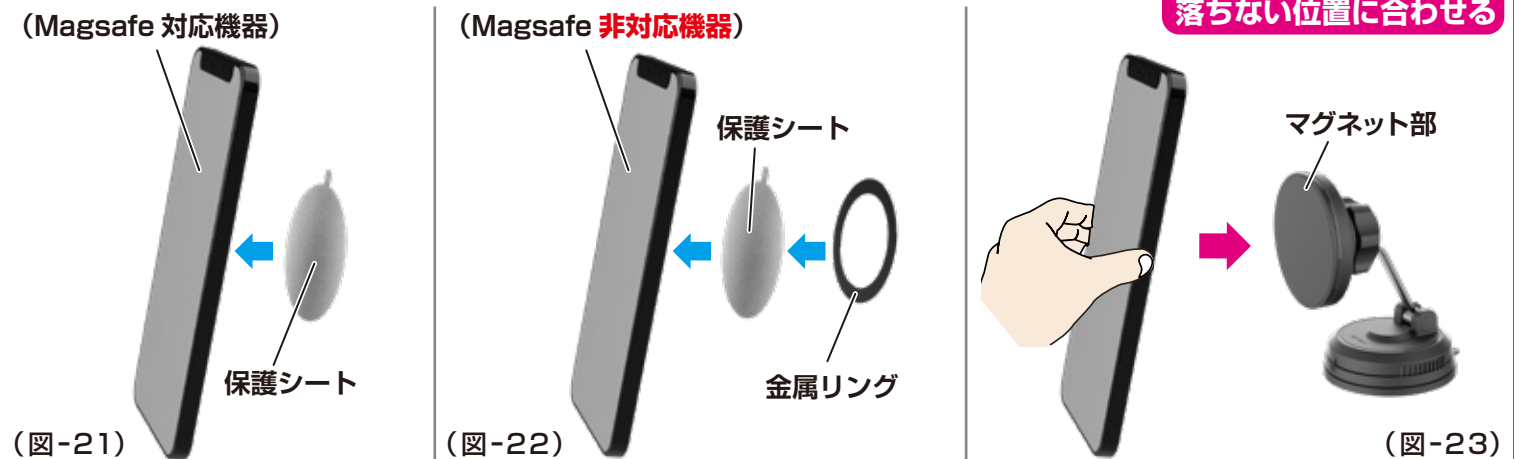


- スマートフォンの背面、もしくはスマートフォンケース背面をクリーニングティッシュ (ウェットとドライ) で汚れ・ホコリ・油分などを落としてください。
- ①クリーニングティッシュ 1 (ウェット) を使用して清掃してください。(図-16, 図-18)
- ②クリーニングティッシュ 2 (ドライ) を使用して水分を拭き取ってください。(図-16, 図-18)
- ③スマートフォンの背面、もしくはスマートフォンケース背面に保護シートの剥離紙をはがして保護シートを貼付けてください。(図-19)
- ④金属リングの剥離紙をはがして金属リングを保護シートの中心になるように貼付けてください。(図-20)

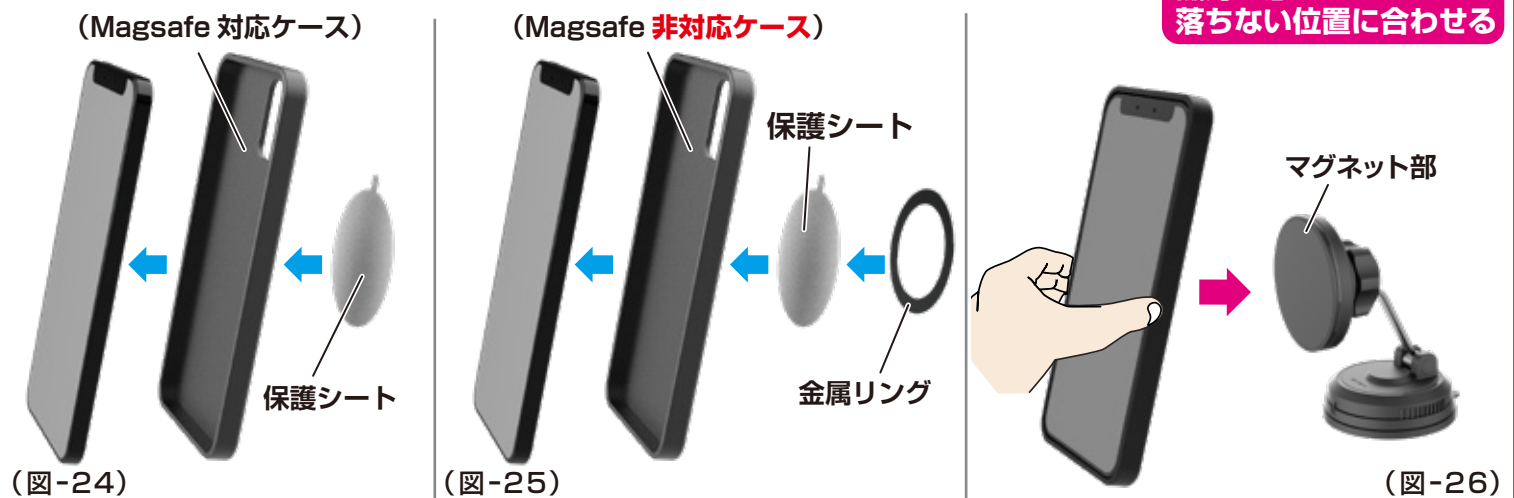
●貼付け直後は接着力が弱いのでご注意ください。両面テープの接着力が発揮される目安は貼付け24時間以降です。

7 スマートフォンやスマートフォンケースへ取付けについて

<スマートフォンの背面に貼付け>



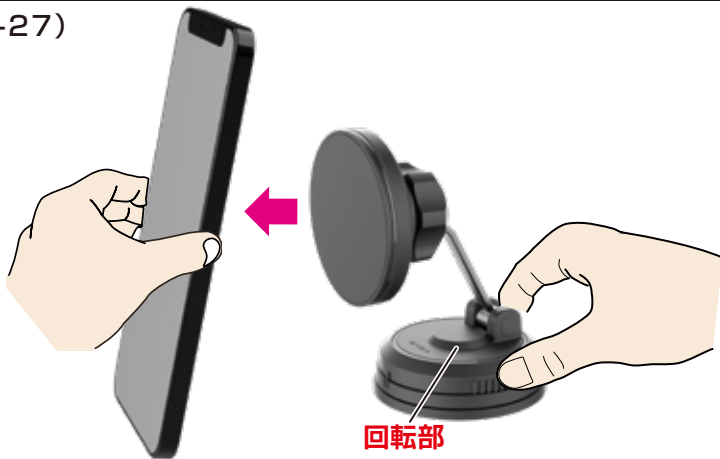
<スマートフォンケースの背面に貼付け>



- 保護シートを貼付ける面の汚れ・ホコリ・油分などを拭き取ってください。
- ※保護シートと金属リングは金属や樹脂などの平滑面のみ貼付けが可能です。繊維・皮革・布地のケースなどには絶対に貼付けしないでください。
- ※保護シートは付属の金属リングやマグネット部が直接スマートフォンやスマートフォンケースに触れてキズ防止を目的としていますが、完全に保護できる物ではありませんのでご了承ください。
- 保護シートと金属リング剥離紙をはがし、上図を参考にスマートフォンやスマートフォンケースに貼付けます。(図-21,22) (図-24,25)
- スマートフォンを本製品に固定する際は、確実に固定されることをご確認のうえ、ゆっくりと手を離してください。(図-23,26)
- ※スマートフォンを投げて取付ける行為は、落下のおそれがありますので絶対におやめください。
- ※お客様がご使用になっているワイヤレス充電機器がある場合、金属リングの貼付ける位置によって、ワイヤレス充電ができない場合があります。ワイヤレス充電の仕様については説明書やスマートフォンメーカーへお問い合わせください。

⑧ スマートフォンの取外し方について

(図-27)



- スマートフォンを本製品から取外す際は、必ず、片方の手で回転部を押さえておこなってください。(図-27)

⑨ 故障かな?と思ったら

※故障かな?と思ったときは、お問い合わせいただく前に、本取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。また、次の項目をご確認ください。

こんなとき	お調べいただく/なおしかた
本体のインジケーターが異常な点滅をしている	<ul style="list-style-type: none"> ●ケーブルのUSB-AやUSB-Cがしっかり接続されているか確認してください。 ●ソケットや各接続ポートの電源を確認してください。
スマートフォンを近づけても磁力を感じない	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品はApple Magsafe対応のiPhoneと純正ケース(2026年1月現在iPhone 12/13/14/15/16/17シリーズとMFi認証済みの純正ケース)対応です。 ※それ以外のiPhoneまたはAndroidのスマートフォンには金属リングを貼付けてください。
充電ができないもしくは充電速度が遅い	<ul style="list-style-type: none"> ●インジケーター(LED)点灯状態を確認してください。 ●ご使用のUSB電源が出力5V/2A以上か確認してください。 ●アプリの消費電力が充電の電力より多い場合は充電されません。 ●機種がワイヤレス充電に対応しているか確認してください。 ●スマートフォンの仕様により、充電中にスマートフォンの温度が上がると、充電の受け入れを休止することがあります。その場合は温度が下がると自動で充電を再開します。 ※自動で充電を再開しない場合、一旦取外し再度装着してください。 ●スマートフォン充電コイルの位置と貼付けた金属リングの位置が大ききずれしていないかを確認してください。
エンジンを切ってもインジケーターが点灯している	<ul style="list-style-type: none"> ●エンジンやモーターを停止し降車後にアクセサリ電源が切れない車種は、バッテリーがあがることがありますので、必ず本製品のプラグを抜いてください。 ※車種によってはタイマーが働き、一定時間経過後にアクセサリ電源が切れます。お車の取扱説明書などでご確認ください。

保証規程

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店または星光産業株式会社が無料修理をいたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、お買い上げの販売店または星光産業サービスセンターに、製品と本書をご提示の上お申付けください。
3. ご贈答・ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合には、星光産業サービスセンターにご相談ください。
4. 保証期間内でも次のような場合は、有料修理となります。
 - ①保証書・購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - ②本保証書の所定事項の未記入および購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)を提示いただけない場合、または本書の字句を書き替えられた場合。
 - ③使用上の誤りや他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ④お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷。
 - ⑤災害地震・風・水害・落雷・その他の天変地異・公害・塩害・異常電圧などによる故障および損傷。
 - ⑥経年使用による消耗、摩耗した部品の交換。
5. この保証書は日本国内において有効です。This warranty is valid only in Japan.

免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失・破損などについて保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

製品保証書

本保証書は、お買い上げの日から下記保証期間中に故障が発生した場合、左記保証規程により無料で修理いたします。本保証書はお買上げ日より6ヶ月間有効です。

品番: EC-260	品名: マグネットワイヤレス充電ホルダー
お買上げ日	年 月 日 より6ヶ月間有効
ふりがな	
ご氏名	
ご住所 〒	
TEL	
必ず、購入証明書(レシート・納品書など)をご添付ください。提示の無い場合は補償対象外となります。	

購入証明書貼付け欄

ワイヤレス充電について

本製品の適合スマートフォンなどの情報を右のQRコードのサイトに掲載しています。



星光産業の新製品情報や
役立つ情報などが満載
星光産業株式会社ホームページ
https://www.seikosangyo.co.jp



製品に関するお問い合わせは**星光産業サービスセンター**へどうぞ
TEL(048)984-1290(直通)
月曜日~金曜日(祝日を除く) 9:00~12:00 13:00~17:00

※EXEA (イクセア) は星光産業株式会社の登録商標です。
※この製品は日本国内で企画され、中国で製造されたものです。
※この製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。
※Quick Charge は、Qualcomm Inc. の商標です。
※iPhoneおよびMAGSAFEは、Apple Inc. の商標です。
※Androidについてはご質問は機器の取扱説明書に従ってください。
※Androidは、Google Inc. の商標です。
※その他、本紙に記載されている商品名などは、各社の商標または登録商標です。

クルマにちょっと自分らしさ……
星光産業株式会社
SEIKOSANGYO CO., LTD.
〒342-0043 埼玉県吉川市小松川 561-1
JAAMA 全国自動車用品工業会会員